



ダイケン玄関収納

丁番

交換施工 説明書
お客様用

ダイケン玄関収納をご愛用頂き、ありがとうございます。

丁番を交換施工される前に必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご用意頂く、道具や備品 ・手回しドライバー ・毛布等、敷物。
	「取り扱いや施工の注意点」を表示。	

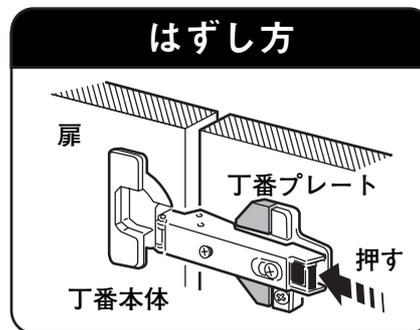
- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。取付時の怪我や物品の破損には充分お気を付け下さい。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

交換施工の手順

- 1 扉の取外し
- 2 古い部品の取外し
- 3 新しい部品の取付け
- 4 扉の再取付け
- 5 扉の調整

1 扉の取外し

下図の通り丁番の黒いボタンを押すと丁番本体とプレートが外れます。



注意

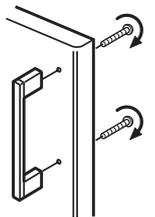
丁番を外した時に扉の重みで瞬時に加重がかかります。扉を十分に支え、脱落しない様充分にご注意下さい。安全確保のため、2人以上で作業下さい。

2 古い部品の取外し

ここからの作業は必ず把手を外してから行って下さい。扉裏から把手用のネジをドライバーで反時計回りに廻すと外せます。

イラストは一例です。

丁番プレートのみ交換施工される場合は把手を外す必要はありません。



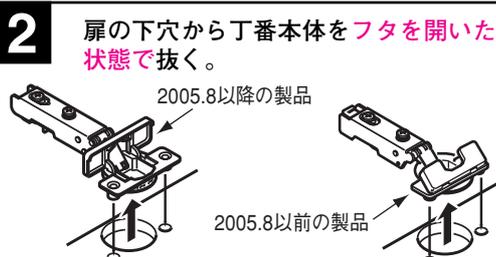
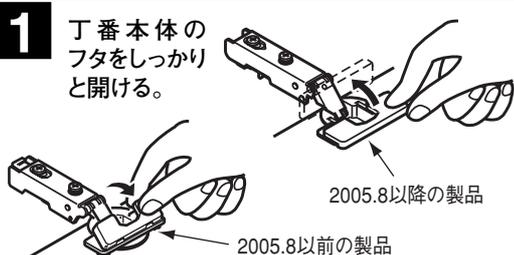
注意

この先の作業は把手を装着したまま行くと把手そのものや周辺部位（床等）に傷を付ける恐れがあります。必ず把手は外してから作業して下さい。

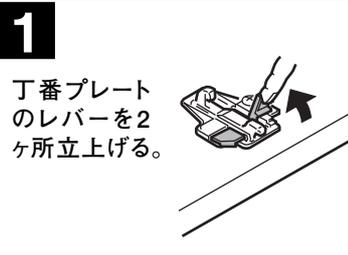


把手は最後に付け直します。把手本体、取付ネジの紛失には充分ご注意下さい。

丁番本体の取り外し



丁番プレートの取り外し

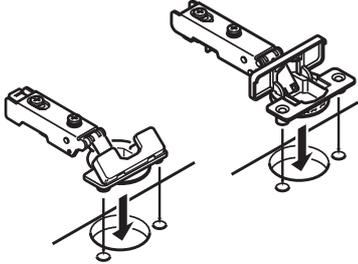


3 新しい部品の取付け

この作業は、扉表面を保護するため、必ず毛布や大きめのタオル等を敷いた上で行って下さい。

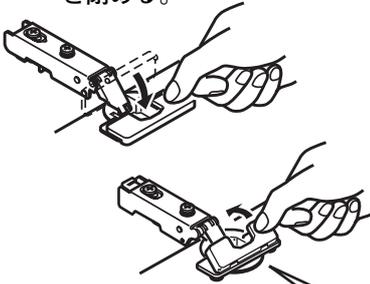
丁番本体の取付け

1 扉の下穴に丁番本体をフタを開いた状態ではめ込む。



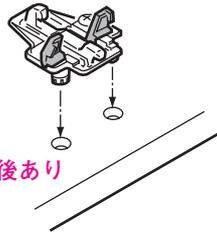
※取付にビスは使用しません。

2 丁番本体のフタをしっかりと閉める。



丁番プレートの取付け

1 側板・中仕切板の下穴に丁番プレートをレバーを開いた状態ではめ込む。



2 丁番プレートのレバーをしっかりと閉める。



注意

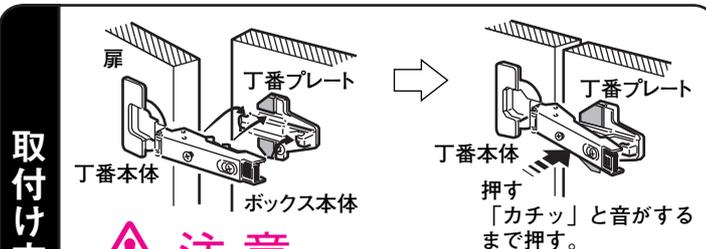
丁番・丁番プレートを取付けた後に、すき間が発生していない事を必ずご確認下さい。



もし、すき間ができてしまったら、部品の取外しからやり直して下さい。
 ※フタやレバーを閉める際、若干かたさがあります。丁番をしっかりと本体に固定する為でもあり、ご了解下さい。
 ※扉への丁番本体の取付が完了したら、外した把手を付け直して下さい。

4 扉の再取付け

下図の様に丁番本体と丁番プレートをジョイントします。



注意

扉を本体に取り付ける際は、丁番本体が「カチッ」と音がするのを確認してください。
 取付けが確実でないと、丁番の破損や、扉の脱落の原因となります。

5 扉の調整

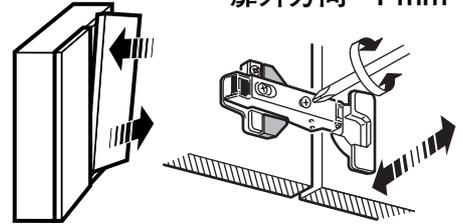
扉を取り付けた後、下記の方法で、扉の目地幅や、扉とボックスの間のすき間を調整してください。

左右調整

●扉の左右調整

左右調整ネジを廻して調整してください。

アジャスト量 扉内方向 3 mm
 扉外方向 1 mm

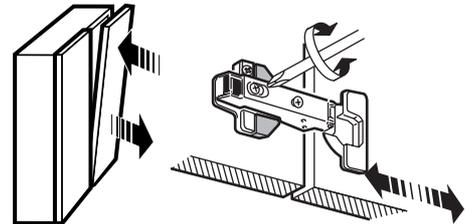


前後調整

●扉の前後調整

前後調整ネジをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。

アジャスト量 前方向 2 mm
 後方向 1 mm

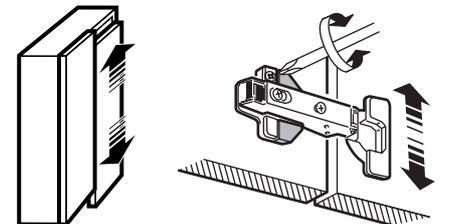


上下調整

●扉の上下調整

上下調整ネジをゆるめ、扉を調整後、締め直してください。

アジャスト量 上方向 1.5 mm
 下方向 1.5 mm



大建工業株式会社

製品のお問合せ・ご相談は
 DAIKENお客様センター

営業日 平日 9:00~17:00
 休業日 土日祝・年末年始・お盆

☎ 0120-787-505

http://www.daiken.jp/

お取付けに関する御問合せは

ダイケンホーム&サービス株式会社

☎ 0120-118-633

営業日 平日 9:00~17:00
 休業日 土日祝・年末年始・お盆